

# 愛中だより



学校教育目標

ゆい  
「結の心」

相手を敬い、優しく思いやる心

じん  
「韌の心」

柔軟な強さを持つ心身



学校たぶのき  
ブログ、日々  
更新中！！

## 『文化発表会 愛翔祭』

文化的行事担当 松本 光

10月21日（土）、文化発表会「愛翔祭」を行いました。大勢の保護者の方々にご参観いただき、本当にありがとうございました。

オープニングでは、実行委員の歌「ありがとう」に合わせて、クラスで作成したスローガンの「FRIEND」の文字がステージにかかげられました。開会式では全校合唱で「君がいてくれたから」を歌いました。この曲は、コロナ禍で生まれた愛中のオリジナルソングです。この歌が全校で歌われたのは今年が初めてです。

クラス合唱は、どのクラスもこれまでの練習の成果を出し切り、素晴らしい発表となりました。クラスの個性を出しつつ、それぞれの合唱曲の世界を歌声で豊かに表現できていました。三年生は、最上級生にふさわしい完成度の高い合唱を、2年生は、中学生らしい豊かさが増した合唱を、1年生は元気いっぱい、自分の持てる全力を出し切ろうとする一生懸命な合唱を、それぞれ披露してくれました。

選抜合唱では、代表生徒たちが昼休みなどの限られた時間を使って練習し、「自分を信じること」をテーマにした選抜合唱曲の「結」を一人ひとりの思いの込められた洗練された歌声で披露してくれました。選抜合唱メンバーについては、先日10月28日に行われた中文連での発表でも、全力を尽くして歌いきってくれました。

吹奏楽部の発表では、日々の練習の集大成となる演奏をしてくれました。迫力のある音、息のあったハーモニーにとともに、「ジャンボリミッキー」の演奏では有志のダンス隊によるダンスも加わり、会場が一体となって盛り上がりました。

クロージングでは、実行委員の劇を交えた結果発表が行われ、生徒みんなが全力を出し切ったいい表情で、愛翔祭を無事に閉会することができました。

今年は、コロナが五類移行となり、消毒や換気等の対策は行いつつも、以前のように全校生徒と保護者が体育館に集まって開催できたこと、そして、マスクを取って懸命に歌う表情を見ることができたことが、たくさんの感謝に繋がったと思います。

大きな行事で得られたクラス・学年・学校の団結をこれからの学校生活にどう活かしていくかが楽しみです。今後は次の学年への進級も見すえながら、一日一日を大事にして、さらに成長してほしいと思います。

## 文化発表会実行委員長から

実行委員長 生田目 瑛斗

今年度の愛翔祭も無事に終わることができました。昨年度に比べ、新型コロナウイルスによる規制も緩和され、コロナ禍前のように全クラスが体育館に集まって他クラスの合唱を聴くことができました。私たちは6月に選曲を行い、9月から本格的に合唱練習を開始し、約5カ月間と長い時間、クラスで力を合わせて一生懸命合唱に取り組んできました。その結果、どのクラスも素晴らしい合唱になったのではないのでしょうか。私はクラスで合唱を作り上げていくことの楽しさや嬉しさを実感することができました。それとは反対に実行委員としてクラスをまとめることの大変さや愛翔祭を成功させなければいけないという責任や緊張も感じました。しかし、一つ一つに全力で取り組んだからこそ、愛翔祭が終わったあとに「やってよかった。」と思うことができました。

去年の先輩方が残した言葉「轍」のように、結果だけではなく、それまでの過程も大事にしなが、これからも過ごしていきましょう。

### 3年 修学旅行

旅行的行事担当 矢坂 昌夫

9月10日(日)から9月12日(火)日程で修学旅行を実施しました。

学ぶ姿勢を忘れないようにしながら楽しもうと修学旅行のスローガン『今日<京>ならく奈良>、大海を知れる～学び(マナー)を高める72時間』を掲げました。実行委員長が「自分たちの立場を意識し、行動できる」ように学年全員に呼びかけ、修学旅行へ出発しました。1日目、早朝の集合から新幹線で京都へ、京都でバスに乗り込み法隆寺、そして東大寺。奈良公園の散策、2日目は、奈良・京都の班別散策でした。コロナの影響で1年時の遠足もなく、初めての生徒のみでの活動でしたが、班員みんなと協力し、それぞれの計画に沿って公共の交通機関を使い、京都の名所を巡ることができました。3日目、清水寺周辺の散策をクラスや班に関係なく巡るという時間を、生徒のみんなが楽しみました。生徒たちはこの3日間の中で、

今、自分が何をしたらよいかを考え、行動できたからこそ得られた時間だったと思います。

この修学旅行を通じて、生徒たちは、自ら考えて計画し、しっかり行動することができました。このかけがえのない時間で学んだことを今後の生活に活かしてほしいと思います。



### 演説会 生徒会本部新体制

生徒会担当 佐藤 悠



9月21日、新生徒会本部役員選挙の立会演説会と投票が行われました。今年度は、4年ぶりに全校が集まったの立会演説会を実施することができました。演説会では、愛川中学校をさらによくする決意を持った立候補者たちが、思いを語りました。

真剣な表情で話を聞く生徒一人ひとりの姿を見て、愛中の伝統が受け継がれていると感じました。新生徒会本部のみなさん、これからの愛中をよろしく願います。

### 校内研究会

校内研究担当 矢坂 昌夫

10月2日(月)に第2回校内研究会が行われました。

当日2年1組は理科、2年2組は音楽の授業を行いました。理科の研究授業では、生徒たちは、鳥の手羽先の解剖・観察を通じて、実際の筋肉や骨に触れることで実感を持った理解を得ることができました。音楽の授業では、クラス合唱の題材で自分たちで、どのような工夫をして歌うかを考え、客観的な視点で課題を見つけて目標を立て、お互いに歌の表現を高め合うための活動ができました。どちらの授業でも、生徒同士でお互いにアドバイスや意見交換ができ、授業を進めることができました。次回は2月に1年生の研究授業を予定しています。ご協力よろしく願います。



### 今後の予定



12月22日(金) 2学期終業式  
12月23日(土)～1月8日(月) 冬季休業  
1月9日(火) 3学期始業式